

基本方針2 市域全体での読書環境の整備

基本方向5 就学前施設・学校の読書環境の充実

基本施策⑦ 就学前施設における読書環境の充実

計画該当ページ P36

## 1. 事業概要

## (1) 目的・趣旨

こどもの頃の読書体験は未来社会を担うこどもたちの健やかな成長を確かなものにするために必要な要素であることから、就学前施設での読書環境の充実を図るため、司書が選書した就学前施設専用の絵本セットを巡回配本します。季節や行事、赤ちゃん向けなどのテーマ別の絵本を定期的に届けることでこどもたちの読書環境を整えます。

## (2) 展開方法

- ・図書館の団体貸出を利用して、移動図書館で各施設に3カ月に1回程度巡回
- ・巡回時に、おすすめの絵本のセット「あおばなセット」を貸出

## (3) ポイント

- ・令和7年9月から順次配本を開始(現在3巡目(秋用)巡回中)
- ・貸出専用カードを作成し、図書館で管理

あおばなブック専用  
トートバックあおばなブックセットの例  
「赤ちゃんセット」

移動図書館あおばな号

## 2. 予算(令和8年度)

単位：千円

|      |       | 予算額 | 前年度比    | 備考          |
|------|-------|-----|---------|-------------|
| 総事業費 |       | 105 | ▲ 2,433 | 新規開設3施設分    |
| 内訳   | 消耗品費  | 12  | ▲ 490   | ICタグ、トートバック |
|      | 燃料費   | 0   | ▲ 18    |             |
|      | 手数料   | 2   | ▲ 42    | 装備          |
|      | 備品購入費 | 90  | ▲ 1,884 | 図書資料        |

## 3. 成果と課題

## (1) 成果

- ・市内の就学前施設に巡回配本を行うことで、これまで図書館へ来館することができなかった施設へも資料を提供することで読書活動の支援を行うことができました。

## (2) 課題

- ・配本内容のニーズを把握し、配本セットの見直しを行う必要があります。

## 4. 令和8年度実施計画

## (1) 実施予定

- ・就学前施設70施設に引き続き配本を行うとともに、令和8年度新規開設3園へ配本を追加します。

## (2) 令和7年度の課題解決に向けての取組

- ・各施設の要望を取りまとめ、ニーズに合った選書を検討し、巡回配本セットの充実を図ります。

基本方針2 市域全体での読書環境の整備

基本方向6 地域における読書環境の充実

基本施策⑨ 図書館のサテライト機能の充実

計画該当ページ P37

## 1. 事業概要

## (1) 目的・趣旨

地域の拠点である地域まちづくりセンター(全14施設)や隣保館(全4施設)にブックトラックを置いて読書ができるスペースをつくとともに、図書館の本を借りることができたり、移動図書館の巡回を行うことで、地域の身近な場所で気軽に読書ができる場と機会を整えることで、市域全体で読書を楽しむことができる環境づくりを進めます。

## (2) 展開方法

- ・図書館からまちセンに100冊貸出し、ブックトラックに設置
- ・まちセンから利用者に貸出することが可能
- ・3か月に1回、主に移動図書館(わかくさ号)巡回時に本を入れ替え

## (3) ポイント

- ・R7年度の導入は図書館から遠い常盤・老上西・志津南まちセンから行う。(令和7年10月から実施済)
- ・移動図書館の配車ルートの変更(4月・10月)に合わせて巡回ルートに入れることを基本とする。
- ・R8以降も図書館から遠いセンターを基本に、施設の建替え等を勘案しながら順次導入を進める。



図書館サテライト除幕式  
(令和7年10月2日)



図書館サテライトの  
ブックトラック (100冊)



移動図書館「わかくさ号」  
巡回の様子

## 2. 予算(令和8年度)

単位：千円

|      |       | 予算額   | 前年度比 | 備考   |
|------|-------|-------|------|------|
| 総事業費 |       | 1,155 | +624 | 7施設分 |
| 内訳   | 消耗品費  | 81    | +10  | ICタグ |
|      | 手数料   | 24    | +14  | 装備   |
|      | 備品購入費 | 1,050 | +600 | 図書資料 |

(生涯学習課分除く)

## 3. 成果と課題

## (1) 成果

- ・身近な地域で気軽に読書ができる場と機会を整えることで読書を楽しむ環境を整えることができました。

## (2) 課題

- ・サテライトの開始が間もないこともあり、周知が十分に行き渡っておらず、更なる周知と利用者の拡大を図る必要があります。

## 4. 令和8年度実施計画

## (1) 実施予定

- ・地域まちづくりセンターおよび隣保館のうち、新たに7施設でサテライトを開始します。

## (2) 令和7年度の課題解決に向けての取組

- ・各施設との連携を深め、地域のニーズに寄り添いながら、選書および周知を行います。
- ・個別の予約やリクエスト等については月1回巡回する移動図書館で対応するなど司書によるきめ細やかな連携を図ります。

基本方針2 市域全体での読書環境の整備  
 基本方向7 図書館運営・機能の充実  
 基本施策⑪ 利用者支援サービスの充実

計画該当ページ P39

## 1. 事業概要

### (1) 目的・趣旨

今まで図書館を利用したことのない方の図書館来館のきっかけとなるように毎月第3土曜日にさまざまなイベントを行うことで、読書に関心のない人に興味を持ってもらい、図書館に親しみを持ってもらおう契機となるようにします。

### (2) 展開方法

おはなしのじかん、おはなし会、ビブリオバトル、ビブリオトーク、読書講演会、えほんのひろば、あおぞら図書館、キッチンカー出店など、これまで行っていた行事やイベントを毎月第3土曜日に集約して行う。また、読書ボランティアや中高生、他課、他機関との連携も拡充していく。

### (3) ポイント

- ・図書館DAYは令和7年11月3日(月・祝)から実施し、12月以降は毎月第3土曜日に実施する。
- ・第3土曜日に図書館に行けば、何かイベントをしているというイメージを定着させることで、来館の動機づけとする。



ビブリオバトル

津波おはなし研究会さんによる  
こどものためのおはなし会と  
大人のためのおはなし会

図書館DAY（令和7年11月3日）の様子



書庫ツアー



黒板アート



絵本交換会



キッチンカーやお店の出店

読書のまち推進事業  
第1回図書館DAY講演会

## 2. 予算(令和8年度)

単位：千円

|       | 予算額 | 前年度比  | 備 考    |
|-------|-----|-------|--------|
| 総事業費  | 0   | ▲ 237 |        |
| 内訳    |     |       |        |
| 報償費   | 40  | ▲ 60  | 市民読書講座 |
| 備品購入費 | 0   | ▲ 177 |        |

## 3. 成果と課題

### (1) 成果

- ・様々な分野の講演会やイベントを行うことで、多世代にわたる利用者の来館のきっかけとなりました。

### (2) 課題

- ・今後も様々なジャンルの図書に興味を持ってもらえるような企画を提案し、これまで図書館へ来館したことがない人への来館のきっかけづくりをしていく必要があります。

## 4. 令和8年度実施計画

### (1) 実施予定

定例：おはなし会、おはなしのじかん、ビブリオバトル  
 4月「認知症を知ろう」 5月「あおぞら図書館」、キッチンカー  
 6月「鈴木靖将原画展・トーク」 7月「アオバ博士になろう」「こどものつどい」  
 9月「村上康成講演会」 10月「あおぞら図書館」、キッチンカー  
 12月「金融セミナー」「認知症・キャラバンメイトによるおがみイベント」「こどものつどい」  
 2月「手作り工作ワークショップ」 3月「あおぞら図書館」「こどものつどい」、キッチンカー

### (2) 令和7年度の課題解決に向けての取組

- ・こどもから高齢者まで様々な年代の市民に来館のきっかけづくりと読書活動の推進となるような企画を提案します。

基本方針3 つながりによる読書支援の充実

基本方向9 地域・関係機関等との連携

基本施策⑬ 地域の拠点施設・書店や団体との連携

計画該当ページ P42

## 1. 事業概要

## (1) 目的・趣旨

読書離れの進行と書店の閉業が加速する昨今においては、人と本が出合う経路として書店・図書館が連携して読書推進を行うことが求められ、経済産業省および文部科学省も事業支援を行っています。本市には7店舗の書店があり、各書店のニーズや客層に合わせた連携事業を展開することで、書店・図書館の両側から市民の読書活動を支え、読書人口を増加させることに寄与します。

## (2) 展開方法

- ・意見交換会議の定期開催(年3回)。
- ・令和7年度は、連携事業第1弾として「読書ポイント事業」に書店が新ポイントステーションとして参加。
- ・図書館ビブリオバトルを書店内で開催。

## (3) ポイント

- ・書店と図書館で相互に広報協力を図り、協働の関係づくりを行う。
- ・書店内でのイベント共催や読書推進キャンペーン等を開催する。
- ・市民活動とのコラボ展開が生まれるように仕掛けていく。

## 読書ポイント事業フロー



書店内での図書館ビブリオバトル

## 2. 予算(令和8年度)

単位：千円

|         | 予算額 | 前年度比  | 備考         |
|---------|-----|-------|------------|
| 総事業費    | 0   | ▲ 105 | 読書のまち草津周知用 |
| 内訳 消耗品費 | 0   | ▲ 105 |            |

## 3. 成果と課題

## (1) 成果

- ・市内書店と読書人口の増加を目指すことを共通認識として、課題を共有することができました。
- ・読書ポイント事業で市内の小中学校が身近な書店に足を運ぶきっかけを作ることが出来ました。

## (2) 課題

- ・書店と図書館が協働してアイデアを出し合い、読書に興味を持つきっかけ作りを仕掛けていく必要があります。

## 4. 令和8年度実施計画

## (1) 実施予定

- ・草津市図書館書店連携連絡会 3回
- ・読書ポイント事業
- ・司書からの夏のおすすめ本展示

## (2) 令和7年度の課題解決に向けての取組

- ・司書のおすすめ本リストを書店と共有し、双方でコーナー展示をすることで、双方の利用の拡大を図ります。